

「七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合」の投資実行について
(株式会社イービス藻類産業研究所)

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）が七十七キャピタル株式会社（社長 今野 晃）とともに組成した「七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合」から、株式会社イービス藻類産業研究所（本社 東京都千代田区、代表取締役 寺井 良治、以下「対象企業」といいます。）に対する投資を実行しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

対象企業は、東日本大震災後に石巻市牡鹿半島で実施された藻類培養プロジェクトを承継し、事業化を目的として、2018年に設立されたベンチャー企業です。

対象企業が取り扱う藻類「ナンノクロロプシス」は、海水中で生育し、ビタミン、ミネラル、アミノ酸等、61種類の栄養素を含むホールフーズですが、中でも厚生労働省が摂取奨励するオメガ3系脂肪酸EPAを豊富に含んでいます。EPAは魚が藻類等を食べることで蓄積されるため、魚の油から摂取することができますが、近年、マイクロプラスチック等の海洋汚染や将来的な漁獲量低下のほか、世界的な人口増加に伴う栄養摂取源不足等も懸念されています。

対象企業は国内初の大規模培養技術を確立しており、培養プラントで一貫生産する製品は、高い安全性を有し、持続的な供給を可能にするもので、サプリメント、加工食品、医薬品など、多方面での活用が期待されるものです。

今回、本ファンドは、対象企業が業務提携する事業会社2社とともに商業展開に向けた増資に応じたもので、地域の新産業創出と雇用促進等に貢献する対象企業の活動を支援してまいります。

記

1. 投資先企業概要

- (1) 社 名 株式会社イービス藻類産業研究所
- (2) 本社所在地 東京都千代田区神田多町二丁目1番地
- (3) 代 表 者 代表取締役 寺井 良治
- (4) 設 立 2018年6月
- (5) 事 業 概 要 微細藻類、関連商品製造業

2. 投資概要

- (1) 投資手法 株式
- (2) 投資金額 50百万円
- (3) 投資実行日 2021年8月31日

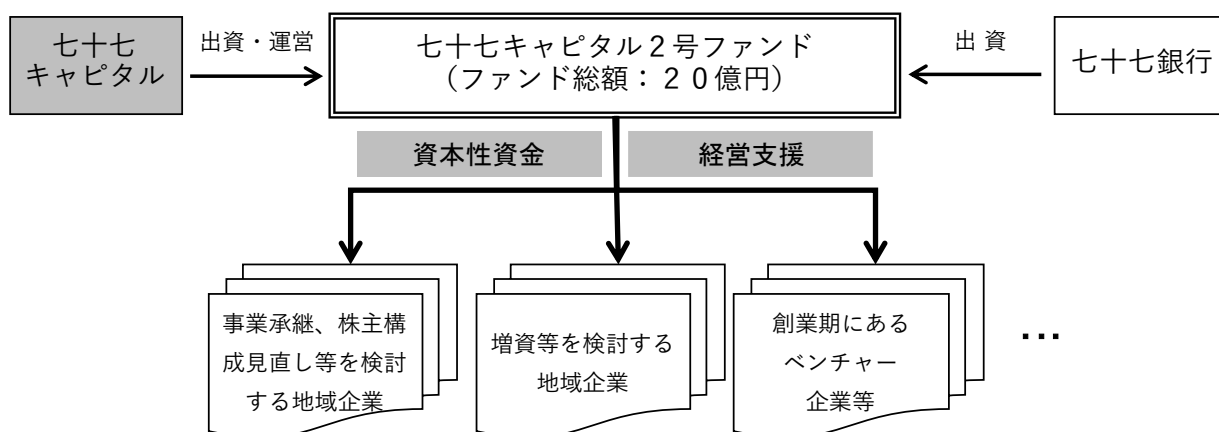


3. 「七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合」について

(1) ファンドの概要

正式名称	七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合
設立日	2020年10月16日
規模	20億円
出資者	無限責任組合員：七十七キャピタル株式会社 有限責任組合員：株式会社七十七銀行
存続期間	12年間

(2) スキーム図



(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言〜もっと、ずっと、地域と共に。〜」を表明しました。

以上